「人気温泉旅館ホテル250選」に入選

本社主催、2019年度「人気温泉旅館ホテル250選認定証授与式」（1月17日、東京）

順不同　特集4～7面

温泉、料理、施設、サービス…個性が光る〝こだわりの宿〟

富山県・宇奈月温泉

こだわりの味を追求

延楽

富山県・宇奈月温泉の延楽（濱田政利社長）は、旅館料理の枠を超えたこだわりの味を追求している。生地港から毎朝仕入れる魚介、地元の米や野菜を使い、受け継がれてきた伝統の調理技術で宿泊客をうならせている。

料理・食事

料理のコースは、海、山の幸を特注の器で堪能できる「雅膳」をはじめ、季節感あふれる逸品が並ぶ「匠膳」「黒部旬彩膳」などを用意している。秋、冬はベニズワイガニ、ホンズワイガニが膳を彩る。旬の魚もそれぞれにうまい。白身魚の刺身には伝統的な調味料「煎り酒」をつけだれに。この煎り酒が評判で、瓶詰めにした商品が館内で販売されている。米は地元の契約農家からコシヒカリを仕入れている。

上質な料理を楽しむとともに、黒部渓谷を望む露天風呂に浸かれば至福のひと時が過ごせる。

▽延楽は富山県黒部市宇奈月温泉347の1。☎0765（62）1211°http://www.enraku.com/

料理イメージ

石川県・輪島ねぶた温泉

輪島塗で味わう能登の旬

海游　能登の庄

「ねぶた温泉　海游　能登の庄」（大向洋紀社長）は、地元名産の高級漆器「輪島塗」で能登の旬を味わえる。輪島塗を使った天然ふぐの漁獲量が日本一で、輪島塗によるふぐ椀や板長が考案したふぐ料理が並ぶプランなどを提供している。

料理・食事

惜し気もなく使うことで、奥能登の自然の恵みをより豊かに、より繊細に表現。地元のものを、地元の器でいただく。

創作会席料理や、囲炉裏の炭火で焼く囲炉裏会席などで提供。旬の食材は、春はタイやサヨリ、夏はアワビ、冬はズワイガニ、カキなど。

高級魚のノドグロ、最高級の能登牛、天然ふぐなどのプランや別注料理も評判だ。特に地元輪島塗の器で味わう能登の旬の魚介を炭火で焼き上げる囲炉裏会席は、ルカリ性泉質で美人の湯と評判だ。

▽能登の庄は石川県輪島市大野町ねぶた温泉。☎0768（22）0213°http://www.notonoshou.co.jp/

旬の魚介を炭火で焼き上げる囲炉裏会席

山口県・はぎ温泉

プレミアムな時間を

北門屋敷

「萩城三の丸　北門屋敷」（吉村譲社長）は、世界遺産「萩城下町」の中に位置する唯一の旅館だ。萩城内、かつて城を守る重臣たちが居を構えた萩城三の丸の毛利一門、吉敷毛利家屋敷跡にある。藩政時代からほとんど変わらない町割りと、当時の面影を色濃く残した武家屋敷群。江戸時代の息づかいをそのまま感じられる。皇室御用達でもあり、天皇皇后両陛下がご成婚後、お2人マダイなどの海産物や、見蘭牛、長萩和牛、むつみ豚など地元のブランド食材、「東洋美人」「獺祭（だっさい）」をはじめとした地酒を味わいたい。

料理・食事

昨年、食事会場「天樹の滝」がプレミアムダイニングとしてリニューアルした。宿の目の前にある萩の名所の一つ「天樹院」から名前を取った同施設は、滝が流れる和庭園を眺めながら、ゆったりとプレミアムな夕食時間を過ごせる。

一方を日本海、他方を山に囲まれた萩だけに、食材はバラエティに富んでいる。全国的に有名なフグ、アマダイなどの海産物や軽食が自由に楽しめる。

▽萩城三の丸　北門屋敷は山口県萩市堀内210。☎0838（22）7521°http://www.hokumon.co.jp/

「天樹の滝」

香川県・こんぴら温泉郷

露天風呂付き23室が誕生

琴平グランドホテル桜の抄

金刀比羅宮に続く参道22段目に佇む琴平グランドホテル桜の抄（近兼弘幸社長）。新客室棟に今春オープンした「別邸初音」には、露天風呂付き客室23室がお目見え。プライベートな空間でくつろぎの時間が過ごせる。

客室・館内設備

別邸初音は、宿にほど近い〝現存する日本最古の芝居小屋「金丸座」でも上演された歌舞伎の演目「義経千本桜」に登場する「初音の鼓」から名付け、随所に歌舞伎の世界観を反映させた。

部屋はモダンな和洋室で露天風呂には温泉を引いている。客室露天風呂からは、金刀比羅宮、讃岐富士のいずれかの景色が眺められる。最大5人で利用できるデラックスタイプの客室もある。

別邸初音は、宿泊者には、華やかな演出の特別料理を提供。専用ラウンジもあり、ドリンクや軽食が自由に楽しめる。

▽琴平グランドホテル桜の抄は香川県仲多度郡琴平町977の1。☎0877（75）3218。https://www.sakuranoshou.jp/

金刀比羅宮を望む別邸初音の客室露天風呂（一例）

熊本県・黒川温泉

湯場空間でくつろぎを

湯峡の響き　優彩

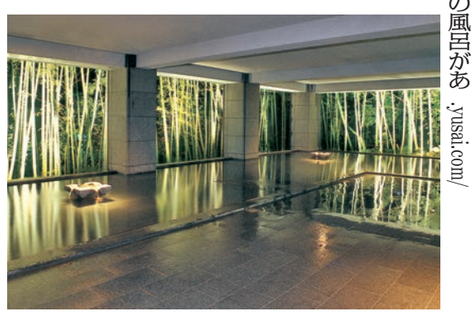
熊本・黒川温泉の「湯峡の響き　優彩」（高島淳一社長）は、落ち着いた雰囲気の中、源泉掛け流しの湯を楽しめることで名高い宿だ。

温泉・浴場

同館では敷地内の自家源泉から80度の湯を引湯。毎日入れ替える源泉100％の湯に入浴できるとあって、湯巡りする人が数多く訪れる。

一番のお薦めは宿泊者だけに開かれた湯空間「まほろばの湯場」。窓一面にモウソウダケが迫る。夕食後の新たな過ごし方として利用してみるのもいい。

▽湯峡の響き　優彩は熊本県阿蘇郡南小国町黒川温泉。☎0967（44）0111°http://www.yusai.com/


モウソウダケが迫る「竹林の湯」

大分県・別府鉄輪温泉

別府最大級の露天風呂

おにやまホテル

別府鉄輪温泉の「おにやまホテル」（上月敬一郎社長）は、別府最大級の露天風呂と源泉掛け流し温泉が自慢の宿だ。

温泉・浴場

大露天風呂「鬼山・玖倍里（くべり）」は、南国情緒あふれるフェニックスなどの樹木で囲まれている開放感たっぷりの湯。手足を伸ばして湯につかれば身も心もリラックスする。

別府には「地獄」と呼ばれる源泉の噴き出す箇所が7カ所ほどあるが、この露天風呂ではそのうちの一つ「鬼山地獄」の源泉を使用している。源泉の温度は98度で、泉質はリューマチ性疾患や婦人病に効く塩化物泉。風呂の湯口は茶色く変色しており、その源泉の成分の強さを物語っている。

展望露天風呂「空の湯」も「ぜひ体験していただきたい」。海側は別府湾と別府市街、山側は扇山鶴見岳を一望する絶景。浴槽はマイナスイオン効果がある十和田石をはじめ、ヒノキ、陶器など充実している。

▽おにやまホテルは大分県別府市鉄輪335の1。☎0977（66）1121°http://www.oniyama-hotel.co.jp/

鬼山の湯（露天風呂）

鹿児島県・霧島温泉郷

多彩な風呂とにごり湯

霧島国際ホテル

霧島国際ホテル（竹下卓社長）は、湯量豊富な源泉掛け流しの天然温泉で、露天風呂など10種以上の楽しみ方がある。宿泊予約サイトの「お風呂の良かった宿」では、九州ホテル部門の1位を獲得したこともある。

温泉・浴場

自慢の露天風呂は、木々に囲まれた本館の「露天霧乃湯」、岩風呂と檜（ひのき）風呂がある別館の「白紫（びゃくし）」。湯色は乳白色や透明。晴れた日には湯の成分と外気が反応して美しいブルーになる。

本館の「大浪」は一度に150人が入れるほどのスペースを持つ大浴場。寝湯、歩行湯、蒸し湯、泥パック、岩盤サウナ、貸し切り風呂などさまざまなスタイルで天然温泉を堪能できる。客室数は164室。最上階の湯けむりフロア「霧の島」はプレミアムルーム。露天風呂付き客室を含めて9室がある。

▽霧島国際ホテルは鹿児島県霧島市牧園町高千穂3930番地12。☎0995（78）2621。https://www.kirikoku.co.jp/

別館露天風呂「白紫の湯」

鹿児島県・指宿温泉

「元禄風呂」で江戸を体験

指宿白水館

鹿児島県指宿温泉の「指宿白水館（下竹原啓高社長）は、錦江湾を望む絶好のロケーションに立地。大型旅館ながら、落ち着いた和の情緒ときめ細かなサービスには定評がある。

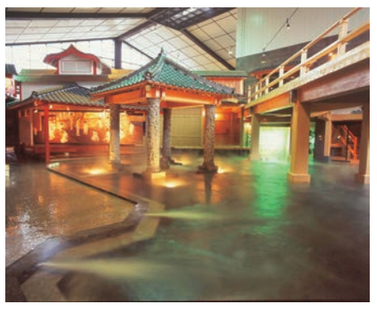
温泉・浴場

「砂むし」で有名な指宿温泉だが、同館名物の「元禄風呂」はぜひとも体験したい施設だ。江戸の文化が最も栄えた元禄時代の庶民の社交場だった銭湯を意識し、日本のお風呂の歴史を再現したという。広さは約千坪。浮世絵を壁一面に施した「浮世風呂」「花魁（おいらん）風呂」や、現在のサウナの原型で江戸時代の蒸し風呂「江戸石榴（ざくろ）風呂」など、バラエティに富んでいる。

料理は毎月献立が変わる。枕崎産カツオ、錦江湾産キビナゴ、肥沃な大地で育った黒豚、黒牛と、鹿児島の旬の味覚が食膳に並ぶ。

「薩摩」に関わるコレクションを創業者が約3千点収集、そのうち約380点を「薩摩伝承館」に展示している。

▽指宿白水館は鹿児島県指宿市東方12126の12。☎0993（22）3131°http://www.ibusukikan.co.jp/


元禄風呂